

令和6年度採用

群馬県公立学校教員選考試験問題

中学校（技術・家庭（家））

受験番号	中家庭	氏名	
------	-----	----	--

注意事項

- 1 「開始」の指示があるまでは、問題用紙を開かないでください。
- 2 問題は、1ページから5ページまであります。「開始」の指示後、すぐに確認してください。
- 3 解答は、すべて解答用紙に記入してください。
- 4 「終了」の指示があったら、直ちに筆記具を置き、問題用紙と解答用紙の両方を机の上においてください。
- 5 退席の指示があるまで、その場でお待ちください。
- 6 この問題用紙は、持ち帰ってください。

- 1 「日常食の調理」に関する学習において、下の【調理実習の手順】に沿って、肉料理と付け合わせの蒸し野菜の調理実習を行う。後の(1)～(4)の問いに答えなさい。

【調理実習の手順】

1. 計画 → 2. 準備 (ア) → 3. 調理 (イ) → 4. 盛り付け、配膳 →  
5. 試食 → 6. 片付け (ウ) → 7. 振り返り (エ)

- (1) (ア)において、生徒が手をよく洗い、身支度を整える際に、生徒の手指の傷を確認し、傷のある生徒には調理用手袋を着用するように促した。このように促した教師の意図を書きなさい。
- (2) (イ)について、次の①～⑦の問いに答えなさい。
- ① 肉料理の調理では、中心部までしっかりと火を通す調理方法を、生徒に身に付けさせたい。どのような肉料理を扱うとよいか、料理名を書きなさい。
- ② 生徒に理解させたい肉の調理上の性質について、肉に含まれる主な栄養素と関連付け、大きさや硬さがどのように変化するか、書きなさい。
- ③ 家庭の事情により肉を食べない生徒がいる場合、事前に教師がしておく必要があることを、具体的に書きなさい。
- ④ じゃがいも、にんじん、ブロッコリーを付け合わせの蒸し野菜として調理する。蒸し器の下段に入れる水の量は7分目程度が適量であるが、多すぎても少なすぎてもよくない理由をそれぞれ書きなさい。
- ⑤ 生徒に理解させたい「蒸す調理」の特徴を2つ書きなさい。
- ⑥ 生徒から「家でも蒸す調理をやってみたいけれど、家には蒸し器がない。普通の鍋ではできないのか。」という質問があった。深めの鍋を代用する蒸し方について、生徒への説明を書きなさい。
- ⑦ この調理実習では、生肉と野菜を扱う。生肉と他の材料を一緒に扱う上で、生徒に気を付けさせることを書きなさい。
- (3) (ウ)において、肉の調理では、用具や食器に油が付いてしまう。環境へ配慮した片付け方について、生徒に気を付けさせることを書きなさい。
- (4) (エ)において、下のような記述が複数見られた。

小学校では、ゆでる調理といためる調理を学習した。中学生になって、焼く調理と蒸す調理も学習してできるようになった。他の調理もできるようにしたい。

そこで、次の調理実習では他の調理として、「煮る調理」を取り入れたい。「煮る調理」と、小学校で学習した「ゆでる調理」との違いを書きなさい。

2 「家族・家庭や地域との関わり」に関する学習について、次の(1)～(3)の問いに答えなさい。

(1) 下の【学習用端末画面の一部】は、題材の導入において、地域の人との関わりや、地域の生活で気付いたことを共同編集ソフトで書き込んだものである。後の①～④の問いに答えなさい。

【学習用端末画面の一部】

地域の人との関わり	地域の生活で気付いたこと
近所のおじいちゃんやおばあちゃんが交差点の旗振りをしてくれている。	元気にグラウンドゴルフをしている高齢者がたくさんいる。
道でおじいさんが転んでしまったとき、声をかけたけれど、立ち上がるときに、どのように体を支えたらよいか分からなかった。(ア)	いつもゴミステーションをきれいに掃除してくれている人がいる。
近所に引っ越してきた外国の方が、いつも明るくあいさつをしてくれる。	自分たちにとっては気にならない程度の段差でも、高齢者には大変そう。(イ)

① 題材の導入で、このように、地域の人との関わりや、地域の生活を想起する活動を設定した教師の意図を書きなさい。

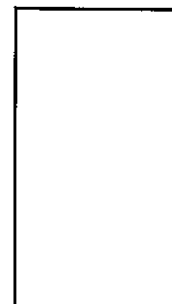
② (ア) のような記述が見られたことから、高齢者が立ち上がるときや歩くときに困っていることがあれば介助できるように、ペアで介助体験をする活動を取り入れたい。歩行介助の方法について、生徒への説明を書きなさい。

③ 中学校における立ち上がりや歩行等の介助の方法の学習は、高等学校のどのような学習につながるか書きなさい。

④ (イ) のように、自分とは異なる高齢者の身体の特徴について、実感を伴って理解できるように、高齢者の疑似体験をする活動を設定する。自分とは異なる高齢者の身体的特徴を3点挙げ、生徒に疑似体験をさせる方法を書きなさい。

(2) 高齢者と交流する活動を設定したいが、学校の近くに高齢者施設がないため、地域の高齢者を学校に招くことにした。その際に安全面で配慮することを書きなさい。

(3) 高齢者との交流に向けて、高齢者との関わり方について調べ学習を行ったところ、ある生徒が右のマークを見付けた。生徒が見付けたこのマークの名称とその意味を書きなさい。



- 3 「衣服の選択と手入れ」に関する学習について、下の【学習計画】に沿って学習する。後の(1)～(4)の問いに答えなさい。

【学習計画】

時間	○主な学習活動
第1時	○衣服の選択と手入れについての問題を見だし、課題を設定する。
第2～9時	○目的に応じた衣服の着方や自分らしい着方について考える。 ○和服と洋服の構成や着方の違いについて調べる。(ア) ○既製服の選び方を考える。(イ) ○衣服の材料や状態に応じた手入れの仕方を調べる。(ウ) ○衣服の材料や状態に応じた手入れをする。(エ) ○これまでの学習を基に、家庭での実践計画を立てる。
実践計画に沿って、家庭で実践する。	
第10時	○家庭での実践の結果を話し合い、題材の振り返りをする。

- (1) (ア) について、次の①、②の問いに答えなさい。

① 和服と洋服は様々な点で違いがある。生徒に理解させたい和服と洋服の構成について、それぞれ書きなさい。

② 浴衣は和服の中でも簡単に着ることができ、江戸時代から夏の日常着として着用されてきた。浴衣が日本の夏に適している理由を、浴衣に主に用いられる生地の特徴に触れて書きなさい。

- (2) (イ) において、既製服を購入する際に、手入れの方法を確認できるよう、取扱い表示を取り上げることとした。取扱い表示は、5つの基本記号があり、付加記号や数字を組み合わせて構成される。生徒に理解させたい取扱い表示の5つの基本記号と、それぞれの記号の意味を書きなさい。

- (3) (ウ) について、次の①、②の問いに答えなさい。

① 衣服の材料によって適する洗剤の液性が異なることから、衣服の組成表示を観察することとした。どのような材料の衣服を用意するとよいか、洗剤の液性に触れて書きなさい。

② 生徒から「家の洗濯機には、ドライコースがあるけれど、家庭でドライクリーニングができるのか。」という質問があった。洗濯機のドライコースと、ドライクリーニングの違いに触れて、生徒への説明を書きなさい。

- (4) (エ) について、次の①、②の問いに答えなさい。

① 「しみ抜き」の実習をする際に、しょうゆのしみとチョコレートのしみを用意した教師の意図を書きなさい。

② 「家で、服に付いた汚れを落とすために漂白剤を使ったら、服の色まで落ちてしまったことがある。」と発言した生徒がいたことから、漂白剤について説明することとした。塩素系漂白剤と酸素系漂白剤の使い方について、それぞれ生徒への説明を書きなさい。

4 「消費生活・環境」に関する学習について、次の(1)～(4)の問いに答えなさい。

(1) 特定商取引に関する法律の改正により、2022年6月1日より、クーリング・オフの方法に変更点があったことから、変更点を生徒に説明したい。これまでとの違いに触れ、生徒への説明を書きなさい。

(2) 生活の課題と実践の項目は、「C消費生活・環境」の(3)の他に、「A家族・家庭生活」の(4)、「B衣食住の生活」の(7)がある。次の①、②の問いに答えなさい。

① これら3項目は、どのように履修させるか書きなさい。

② また、これらを履修させる際に配慮することを書きなさい。

(3) 下の【計画書の一部】は、「消費生活・環境についての課題と実践」において、自分や家族の消費生活の中から問題を見いだして課題を設定する際に、自分の生活を振り返ったり、家族にインタビューしたりして生徒が記述したものである。後の①、②の問いに答えなさい。

【計画書の一部】

1 課題の設定に向けて

自分 エコバッグをあまり持ち歩かないから、コンビニ等で買い物をする際に、ついレジ袋を購入してしまう。支出を抑えるだけでなく、環境への配慮も考えると、エコバッグを持ち歩く(ア)習慣を付けたい。

家族へのインタビュー

- ・母 エコバッグはいつも持ち歩くようにしている。  
でも、サイズが大きいのので、小さいサイズのエコバッグも欲しい。
- ・父 職場に、ハンカチや手ぬぐいをリメイク(イ)した手作りエコバッグを使っている人がいる。  
あれなら、ハンカチのようにたたんでおけるし、ちょっとした買い物にちょうどよさそうだった。



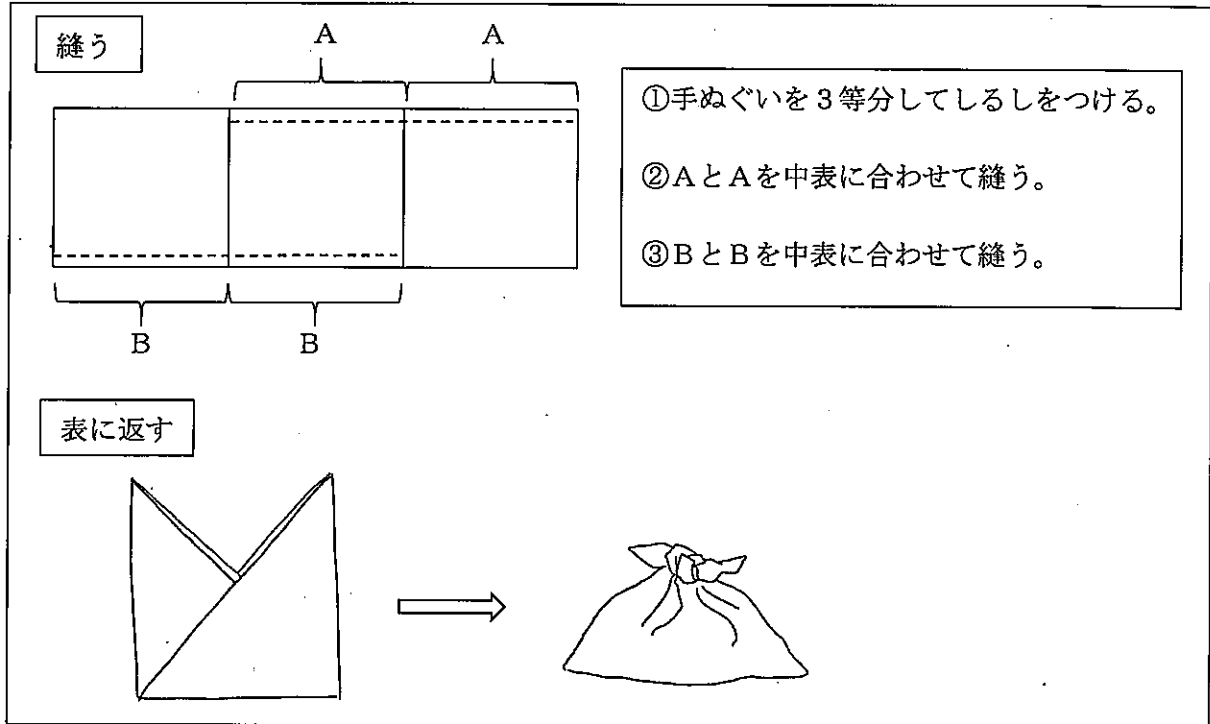
家に余っているハンカチやバンダナ、手ぬぐい等を使って、家族みんなが使える小さめのエコバッグを作り、毎日持ち歩けるようにしたい。

① (ア)の行動は、循環型社会を推進するための3つの方法(3R)のリデュースにあたる。他の2つの方法について、その言葉とあてはまる行動をそれぞれ書きなさい。

② (イ)のリメイクについて生徒が調べた際に、布製品を大切に長く使うための3つの方法があり、リメイク、リペア、リフォームの3つをまとめて、「リ・ファッションの3R」と言われることを見付けた。リメイクとは、この生徒がハンカチ等を手作りエコバッグに作り替えるように、ある布製品を別の物に作り替える方法である。生徒が見付けた「リ・ファッションの3R」について、リペアとリフォームの具体例をそれぞれ書きなさい。

(4) 下の【製作手順】は、(3)の生徒が、家庭で余っている手ぬぐいを作り替える方法を調べて、製作した際の手順である。生徒は、実際に製作した後、自分だけでなく家族にも使ってもらった。使った家族から、「とても使いやすくて便利だ。お弁当等を入れるには、まちがあるともっと使いやすくなると思う。」という感想があったことから、次はまちを作るように縫うこととした。まちを作るにはどのように縫うとよいか、図と説明を書きなさい。

【製作手順】



家 庭 解 答 用 紙	2 枚 中 の 1	受 験 番 号	中 家 庭	氏 名	
-------------	-----------	---------	-------	-----	--

(6年)

※欄には記入しないこと

1	(1)		※	※	
	(2)	①		※	
		②		※	
		③		※	
		④	(多すぎる)	.....	※
			(少なすぎる)		
		⑤		.....	※
	⑥		※		
	⑦		※		
(3)		※			
(4)		※			

2	(1)	①		※	※
		②		※	
		③		※	
		④	(身体的特徴)	.....	
	(疑似体験の方法)				
	(2)		※		
	(3)	名称		※	
		意味		※	

家 庭 解 答 用 紙	2 枚 中 の 2	受 験 番 号	中 家 庭	氏 名	(6 年)
-------------	-----------	---------	-------	-----	-------

※欄には記入しないこと

3	(1)	①	(和服の構成)		※	※
			(洋服の構成)			
		②			※	
(2)	基本記号		意味		※	
(3)	①				※	
	②				※	
(4)	①				※	
	②	塩素系漂白剤			※	
	酸素系漂白剤					

4	(1)				※	※	
	(2)	①				※	
		②				※	
(3)	①	(言葉)	(行動)			※	
		(言葉)	(行動)				
	②	(リペアの具体例)				※	
		(リフォームの具体例)					
(4)	図と説明				※		



# 以下はあくまでも解答の一例です

家 庭	解答用紙	2 枚中の 1	受 験 番 号	中家庭	氏 名	
-----	------	---------	------------------	-----	--------	--

(6年)

※欄には記入しないこと

1	(1)	傷口には、黄色ブドウ球菌が存在しており、食中毒の可能性があるので など	※ 6	※ 65
	(2)	① ハンバーグステーキ など	※ 3	
		② たんぱく質が加熱によって変性し、身が縮んでかたくなる。 など	※ 6	
		③ 保護者と配慮事項について確認をとり、本人とその情報を共有し、代替の材料を用意する。 など	※ 6	
		④ (多すぎる) 沸騰した水が中敷きに上がり、材料が水っぽくなってしまふから など	※ 4	
		(少なすぎる) 空だきになって危ないから など	× 2	
		⑤ 全体が水蒸気に覆われるので、加熱むらが少ない。	※ 6	
		水の中で加熱しないので、うまみや栄養素の流失・損失が少ない。 など	× 2	
		⑥ 深めの鍋に水を入れ、小さめのざるを台座にして、その上に材料を並べた耐熱皿を置くことで、蒸し器がない場合でも蒸す調理ができる。 など	※ 6	
		⑦ 生肉を他の材料と接触させない。 など	※ 6	
	(3)	油で汚れた用具や食器は重ねず、古布や古紙でふき取ってから洗う。 など	※ 6	
	(4)	ゆでるは、お湯で加熱し、やわらかくする。 煮るは、調味液で味を付けながら加熱する。 など	※ 6	

2	(1)	① 自分の生活を支える家庭生活が地域との相互の関わりで成り立っていることに気付けるようにするため。 など	※ 6	※ 35
		② 介助する人は、相手の動きをさまたげないように立ち、脇の下から支えるようにして、相手のペースに合わせて歩く。 など	※ 6	
		③ 高齢者の介護に関する学習	※ 5	
		④ (身体的特徴) 聴力が低下する。視力が低下する。関節を動かしにくくなる。 など	※ 3	
		(疑似体験の方法) 耳栓やゴーグル、サポーターやおもりを付けて歩く体験をする。 など	× 2	
	(2)	段差のない (少ない) 動線を事前に確認しておく。 など	※ 6	
	(3)	(名称) シルバーマーク	※ 3	
		(意味) 安全性・倫理性・快適性の基準を満たした良質なサービスや商品を提供する事業者のマーク など	※ 3	

以下はあくまでも解答の一例です

家庭	解答用紙	2枚中の2	受験番号	中家庭	氏名	(6年)
----	------	-------	------	-----	----	------

※欄には記入しないこと

3	(1)	①	(和服の構成) 直線に裁った布を縫い合わせた平面構成		※	60	
			(洋服の構成) 体に合うように裁断した曲線の各部分を縫い合わせた立体構成		5 × 2		
	(2)	基本記号	意味	②	浴衣の生地は綿で、汗を吸い取り、通気性がよいから など	※	6
				①	家庭洗濯に関する表示 など	※	
	△	漂白剤に関する表示 など					
	□	乾燥に関する表示 など					
	○	クリーニングに関する表示 など					
	ㇿ	アイロンに関する表示 など ※順不同					
	(3)	①	弱アルカリ性が適する植物繊維や化学繊維の衣服と、中性が適する動物繊維の衣服 など		※	6	
			洗濯機のドライコースは、通常より少ない水量でゆするよう洗うコースです。ドライクリーニングは、水を使わずに石油系の溶剤で汚れを落とす方法なので、家庭用洗濯機ではできません。 など		※		6
(4)	①	しょうゆは基本的に水で落ちるしみ、チョコレートは水だけでは落ちず、洗剤を使って落とすしみであり、しみの落とし方が異なるから など		※	6		
		②	(塩素系漂白剤) 漂白力が強く、白物衣料に使えます。			※	3
(酸素系漂白剤) 白物衣料だけでなく、色柄物にも使えます。			×	2			

4	(1)	これまでは、通知は書面のみであったが、電子メール等の電磁的記録でもクーリング・オフの通知が可能になった。 など		※	40	
	(2)	①	生徒の興味・関心や学校、地域の実態に応じて3項目のうち、1以上を選択し履修させる など	※		6
			②	他の内容と関連を図り、実践的な活動を家庭や地域などで行うことができるように配慮する。 など	※	
	(3)	①	(言葉) リユース	(行動) 繰り返し使う など	※	4
			(言葉) リサイクル	(行動) 再資源化する など ※順不同	×	
		②	(リペアの具体例) 壊れたズボンのファスナーを付け直す など		※	4
			(リフォームの具体例) 母のスカートを自分の体型に合わせて補正する など		×	
	(4)	図と説明 AとA、BとBを中表に合わせた際に、わになる側をななめに縫う。 AとAを中表に合わせ、点線の位置を縫う。 反対側も同様に、BとBを中表に合わせて縫う。 など		※	6	
	